

■数理基礎教育

専門を学ぶ上で基礎となる数理ならびに統計などの科目を学部に応じて開講します。専門と自然科学との密接な関係についての理解度を高めるとともに、物理・化学の法則や定理を理解し、数学的手法を用いて解析、表現できる能力の育成を行います。また、「数理工教育研究センター」では、チューターと呼ばれる指導担当教員が数学、物理、化学の基礎学習をサポートするとともに学習診断ならびに学習方法など、さまざまな質問に答えます。

■英語教育

国際化社会に対応のできる英語能力として、コミュニケーションに重点を置いた実践的な言語運用能力の育成を行っています。入学時点での英語力に応じて、「イングリッシュトピックスⅠ・Ⅲ・Ⅴ」のいずれかから履修します。英語教育では、このほか「ビジネスコミュニケーション」、「アカデミックリーディング」などの科目を開講しますので、目的に合わせて授業科目を履修してください。なお、英語科目では、頻繁に小テストを実施し、学習確認を行うとともに、個別指導によって自学自習をサポートします。

■修学基礎能力の育成

学習スキルの基本として、「正しく読む、書く、聞く、話す、考える、行動する」能力の修得を段階的に育成します。具体的には、高度情報化、国際化社会を見据えた情報収集整理能力、コミュニケーション能力、討議能力、プレゼンテーション能力をコンピュータを含めた情報機器などを利用して育成します。

■人間形成基礎教育

教育の根幹は、人間形成の確立にあります。本学では、人文社会科学・外国語系の教育をさらに充実、発展させて、「人間と社会、文化、科学、自然」との関わりについてさまざまなテーマを通して、社会人としての基本的な能力をより高いレベルに育成します。特に、その基本となるコミュニケーション能力の育成を重視し、日本人としての基本的なものの考え方や、歴史教育、異文化交流を通して、技術者としての使命感、倫理観、価値観を育成します。体育教育については、「心、技、体」と言われるように、心身両面にわたる保健の理論と体育実技の一本化を図り、生涯スポーツと健康維持増進能力の育成を行います。

学部・学科の編成

各学部学科の記号対応を以下に示します。入学年度によって異なりますので注意してください。

2018年度（平成30年度）以降の入学生

学部	学科	記号
工学部	機械工学科	EM
	航空システム工学科	EA
	ロボティクス学科	ER
	電気電子工学科	EL
	情報工学科	EP
	環境土木工学科	EV
情報フロンティア学部	メディア情報学科	FM
	経営情報学科	FS
	心理科学科	FY
建築学部	建築学科	AA
バイオ・化学部	応用化学科	BC
	応用バイオ学科	BB

2017年度（平成29年度）までの入学生

学 部	学 科	記 号
工学部	機械工学科	EM
	航空システム工学科	EA
	ロボティクス学科	ER
	電気電子工学科	EE
	電子情報通信工学科	ET
	情報工学科	EP
情報フロンティア学部	メディア情報学科	FM
	経営情報学科	FS
	心理情報学科	FP
環境・建築学部	建築デザイン学科	VS
	建築学科	VA
	環境土木工学科	VE
バイオ・化学部	応用化学科	BC
	応用バイオ学科	BB

クラス編成

本学では、教育課程の進行に合わせてクラスを編成しています。学年と所属クラスおよび名簿番号を組み合わせて、次のように表します。

1年次 工学部 機械工学科 2組 3番 = 1 EM 2 - 3

年次ごとの所属は次のように表します。

	1年次クラス	2年次クラス	3年次クラス	4年次クラス
氏 名	○○○○	○○○○	○○○○	○○○○
学籍番号	19*****	19*****	19*****	19*****
所 属	工学部 機械工学科	工学部 機械工学科	工学部 機械工学科	工学部 機械工学科
ク ラ ス	1EM1	2EM1	3EM1	4EM1

授業時間割

本学では1時限を100分と規定しています。月曜日から金曜日までは第5時限まで授業を行います。

	月曜日から金曜日
第1時限	8:40 ~ 10:20
第2時限	10:35 ~ 12:15
昼休み	12:15 ~ 13:15
第3時限	13:15 ~ 14:55
第4時限	15:10 ~ 16:50
第5時限	17:05 ~ 18:45

※第5時限は原則として、生涯学習特別講義・教職科目・一部科目の再履修クラスが開講されます。

※原則として土曜日は授業を行いませんが、指定放送大学科目の単位認定試験など、例外的に実施されるものがあります。